



2025年6月2日
昭和ナースリー
看護師

ほけんだより 6月号



虫よけ剤の成分を選んで、子どもに正しく使うために

※世田谷保健所生活保健課資料参照

	含有率	効果	制限	備考
ディート (化学物質)	5%~ 10%	1~2 時間	6か月末満→ 使用不可 6か月~2歳未満→ 1日1回 2~12歳未満→ 1日1~3回	<ul style="list-style-type: none">ツツガムシを含む幅広い虫に効果◎独特的匂い年齢や使用回数に制限あり生地を変色させる可能性があるので、洋服の上からではなく直接肌へ使用
	12%	3 時間		
	30%	6 時間	12歳未満は使用不可	
イカリジン (化学物質)	5%	~6 時間	<p>制限なし</p> <p>ナースリーで使用しているものは 15%のものです！</p> 	<ul style="list-style-type: none">肌への刺激が少ない服の上からでも使える蚊、ブヨ、マダニ、アブのみ (ディートほど多くの虫に効かない)1日何回でも使える
	15%	6~8 時間		
天然成分 ハーブ(ミント) ユーカリ油など	<ul style="list-style-type: none">ディートやイカリジンと比べると虫除けの効果は低いとされている。効果の持続時間も短いため、こまめに塗り直す必要がある。ユーカリ油は3歳以下の子供に使用しないよう、アメリカ疾病対策センター(CDC)が発表している。			

虫刺された手当

- 水でよく洗い流す。
- 虫刺された薬をつける。
(刺された直後につけるのが効果的)
ナースリーではムヒ・ベビー®を使用。
- かゆみや腫れがひどい時は、冷やす。
- 爪を短く切る。(とびひの予防)

蚊に刺されないために、長袖や長ズボンなど肌の露出の少ない服装が理想的ですが、暑い日に長袖は… 😊 蚊は白と黒のみを認識しているそうで、中でも黒い色に寄る傾向にあるため、黒やネイビー色の服を極力避けるだけでも、蚊対策に！ また、気温が下がってくる夕方などに子どもが羽織れるよう、白い長袖のカーディガンなどを携帯しておくのもおすすめです★ 夏場に虫除け剤と併用して使うことが多い日焼け止めは、【日焼け止め⇒虫除け】の順で塗布すると良いです！！！



職員向けに【嘔吐物処理】研修を行いました 😊

一年中発生する嘔吐を伴うウイルス性胃腸炎は、感染力が非常に強く、適切に処理しないとウイルスが舞い上がり、空気感染を起こします。ナースリーでは、集団感染の予防対策として、嘔吐物処理の方法を全職員で徹底しています。他児への感染を防ぐために、職員の役割分担、速やかな処理が重要となります。シミュレーション、ディスカッションを通して、知識統一・行動統一を図りました。

吐物・便・血液などが付着した衣類は、感染拡大防止のため、ビニール袋に入れてそのままお返ししています。ご理解とご協力をお願いいたします。

昭和ナースリー 5月の感染症報告

- 突発性発疹 1名 (ひよこ組)
- 手足口病 1名 (ひよこ組)

ひよこ組・うさぎ組では、高熱・下痢・軟便が長引いて欠席するお子さんが多数いました。

歯科検診(全園児) 6/13(金) 9:30~

当日の朝、歯磨きをしてきてください！
検診は当日のみで、欠席者は後日個別に受けすることは出来ませんので、あらかじめご了承ください。